

# なかがわ

〒791-0532

西条市丹原町石経847番地1

TEL/FAX : (0898)73-2200

E-mail : nakagawa-k@saijo-city.jp

中川地区の人口(前月比)

男 988人(-3)

女 1,061人(±0)

計 2,049人(-3)

世帯 973世帯(-1)

令和5年12月末現在

## 中川スポーツ少年団優勝おめでとう!

### 第17回ささきスポーツ旗親善ソフトボール大会

11月4日(土)丹原総合公園にて、第17回ささきスポーツ旗親善ソフトボール大会が開催されました。Aチーム(5.6年生)が順調に決勝まで進み、決勝戦対戦相手は東予東チーム。ピッチャーが絶好調で5対0で完封勝利で優勝しました。

Cチーム(4年生以下)中川・楠河合同チームが、13対0で勝利し3位になりました。



11/16(木)

### 中川大好き連合会座談会

11月16日(木)、中川大好き連合会座談会が開催されました。

最初に、文化祭の反省点について各班で話し合ってもらい、次に運動会の良い所、課題(プログラム・競技・準備、片づけ)の改善策等を話し合いました。「防災訓練をかねての競技を取り入れたらどうですか」といった意見が多く出ました。最後に、今後、学校との連携や種の固有種の栽培についての説明もありました。



11/23(木)

### なかがわ子ども教室開催



11月23日(木)、中川小学校体育館で中川・桜樹地区スポーツ推進員さんを講師にお迎えし、ポッチャであそぼう(軽スポーツ)が開催されました。

スポーツ推進員の指導のもと、実践形式のルール説明を行った後、チームに分かれてポッチャを楽しみました。

12/2(土)

### なかがわ子ども教室開催

12月2日(土)、JHBS 師範余吾加代子先生を講師にお迎えし、パンづくり教室(食育)が開催されました。

パンの作り方やパンはどうしてふくらむのか先生に聞きながら楽しくパン作りをしました。

ツリーパンとウインナーパンを作りました。



## 12/7(木) スマートフォン活用講座

12月7日(木)、デジタル活用支援推進事業の一環として、株式会社モバイルコムさんを講師にお迎えして、スマートフォン活用講座が開催されました。

今回の講座では、グーグルレンズの使い方についてテキストを確認しながら学びました。

参加者からは「講座の時間が1時間だったので全然足りない、もっと時間があれば」と感想を頂きました。



## 12/12(火) 防犯パトロール



西条市防犯協会中川支部による「防犯パトロールの一環として防犯キャンペーン」が行われました。

ローソン西条丹原店を訪問し、防犯対策や振り込め詐欺のチラシを配り、啓発活動を行いました。

## 12/21(木) しめ縄づくり

12月21日(木)、5、6年対象に中川小学校体育館で、石経と志川の自治会の方に協力をさせていただき、4年ぶりにしめ縄作りを行いました。

子どもたちにとっては初めての体験で、最初は、見様見真似でしていましたが、だんだん手際がよくなり、初めてとは思えない出来栄のしめ縄もありました。



## 令和5年度放課後子ども教室事業

### なかがわ地域未来塾



11、12月になかがわ地域未来塾、10、11、12月に丹原西中地域未来塾が開催されました。

児童・生徒を対象に、教員OBの支援員の皆さんにご協力をいただきながら、放課後1時間ほど勉強しました。

### 丹原西中地域未来塾



桜樹公民館より

### しいたけ栽培講習会 開催見送りのお知らせ

恒例の『しいたけ栽培講習会』ですが、諸事情により今年度は開催いたしません。

楽しみにして下さっていた皆さんには、本当に申し訳ございません。

何とぞご理解ご了承のほどをよろしくお願いいたします。

お問い合わせ：桜樹公民館 ☎0898-73-2505

保健センター便り

## あと1皿 野菜を食べましょう

西条市中央保健センター  
TEL:0897-52-1215

1日に必要な目標野菜摂取量は350g(小鉢5皿分)。  
西条市が実施したアンケートでは、1~3皿という結果。野菜不足の方が多くいます。プラス1皿から始めてみませんか？

《令和3年度野菜の摂取に関するアンケートより》

### 野菜のチカラ

- ビタミンA…皮膚や粘膜を丈夫にし、免疫力UP
- カリウム…体内の余分な塩分を排出してくれる
- 食物繊維…糖や脂肪の吸収を抑えてくれる

### いろいろな調理方法でプラス1皿！

- ・煮物
- ・生のまま
- ・酢の物
- ・和え物
- ・炒め物
- ・汁物



詳しい日程はこちら

【詳しく聞きたい方】

定例健康栄養相談をご利用ください。  
丹原保健センター(0898-68-7345)



## 「一步踏み出すために」

西条市立西条北中学校 2年 大村和希羽

中学校に入学して一年半が経った。しんどいこともあるけれど、楽しい学校生活を送っている。友達もできて、部活にも一生懸命に取り組めるようになったからだ。

だが、学校生活の中で苦しくなることが全くないわけではない。休み時間などにたまに聞こえてくる会話に気分が落ちこんでしまうときもある。言っている人は深く考えずに言っているのかもしれないけれど。「学校に来ていないやつを見るといらつく。学校に来れなくなるとかメンタル弱すぎやろ。」私はこの言葉を聞いてどきっとして、体がこわばってしまった。怖くなったからだ。

私は小学校のとき、学校に行けなかった時期があった。四年生のときのことで、五年生からは保健室登校、六年生のときもほとんど別室で過ごした。だから、私に向けられた言葉ではないと分かっているけど、そのことを思い出して怖くなってしまったのだ。私はみんなにとっていらつく存在だったのだろうか。確かにメンタルが弱いと言われればそうだったかもしれない。当時疲れきって家から出ることもできない状態だったからだ。でも、それまでのことを考えるとメンタルが弱いからという一言で片付けられるとすごく嫌な気持ちになる。学校に行かないと決めるまでにどれだけ悩んだか、どれだけ苦しんだか他人には分からないと思う。だから、「いらつく」「メンタルが弱い」という言葉は私の心を突き刺すくらい辛い物なのだ。それに、もし学校に来ていない本人がこの言葉を聞いたらどんな気持ちになるのだろうと、考えただけでぞつとしてしまう。私なら二度とそんな学校に行くもんかと思うだろう。こんなことを言うのは本当にやめてほしいと思う。

しかし、私は思うだけで、何も言えない。そして、そんな自分にいらいらして、たまたま嫌になる。じゃあそんなこと言わないでと伝えればいいのと思われるかも知れないけど、言うことはできない。それは、四年生のあのときに戻ってしまうかもしれないからだ。私が学校に行けなくなったのは、人に注意をしたことがきっかけだった。私の意見はあっさり否定された。そして、周りの人はその意見に同調して一緒になって私に言い返してくる人もいた。また、その意見に同調しているわけではないけど、何も言わず知らん顔をしている人もいた。もしかしたら、私の意見に賛成してくれている人もいたかもしれない。でも、それを見つけれなかった。そんな日々がしばらく続いた。そして、もともと友達のいないクラスだったというのもあり、私は一人になってしまった。一人で過ごす休み時間はすごく長かった。だから、私は休み時間が一番嫌だった。そして、一学期の終わりには私はクラスに入れなくなってしまっていた。

私は、どうしたらよかったのだろうか。黙っていたらよかったのだろうか。なんなら一緒になってふざけるくらいのほうがよかったのだろうか。私が心を広くもって、もう少しがまんできていればこんなことにはならなかったのだろう。私にもう少しユーモアがあつておもしろい話ができる人気者だったら、その人たちは話を聞いてくれたかもしれない。でも、現実の私はユーモアもない、人気もない、心も広くない。残念ながら話をしても受け入れてもらえそうにない。世の中には差別をなくす立場に立つ人と差別を残す立場に立つ人の二種類の人がいるという。今の私は、完全に差別を残す立場の人間である。そう考えると悔しくてたまらなくなる。できれば差別をなくす立場に立つ人になりたい。でも、傷つきたくもない。学校に通えなくなるようなことには、もう二度となりたくない。二つの気持ちが天びんのように揺れ動いている。バランスがとれて、どちらも大切にできるようになりたい。

私がこの作文を書いたのは、自分のためである。正直言って、学校に来ていない子のことをなんとかしてあげたいと、いつも考えているわけではない。悪口を言っている人のことを大切にしたいと思ってこれを書いたわけでもない。自分の気持ちの整理をしたかったからだ。そして、分かったことは、自分のことが一番大切で、誰からも嫌われたくない、臆病者だということだ。私は八方美人の典型であろう。

理想は、学校に来れない子のために何ができるか考えたり、悪口を言う子に「言わないでほしい」ときちんと伝えたりできる人になることだ。しかし、理想にはまだ遠い。

私は、この作文を書きながら小学校のときのことを思い出して、何度も泣いた。でも、泣きながら少しずつ気持ちがほぐれていくように思った。まだまだ弱くて臆病な私だけど、一つだけこれから実行しようと思うことを決めた。それは、学校に来ていない子の机の中をきれいに整とんすることだ。いつ来ても気持ちよく過ごせるように。

# 人権標語

## 【中川小学校】

かんがえよう 行ってよいこと わるいこと  
「ごめんね」と 心のそばで 伝うよう  
考えよう 心の中で その言葉

1年 小笠原 大晟  
4年 佐伯 青奈  
6年 兵藤 璃歩

## 【丹原西中学校】

言っているの その言葉 傷つく心 なくなる命  
なくそうよ 残酷なもの 無関心  
捨てないで あなたの命 1つきり

2年 定成 泰信  
3年 井上 健三  
3年 渡部 菜々美

## 2月の行事予定

### 公民館休館日

4日、5日、**11日(建国記念日の日)**、12日、18日、19日、**23日(天皇誕生日)**、25日、26日、28日、29日

日	曜	時間	行 事 名
	毎週水曜日		乾電池収集日(もえないゴミの日と同じ)
15	木		ガラスびん・ペットボトル等収集日
27	火		古紙収集日

### 移動図書館

#### カワセミ号

2月10日(土)、24日(土)  
14:20~14:50  
中川公民館

◇市民サービスコーナー取扱い日時：火曜日から金曜日 8:30~17:00 (休館日を除く)

◇中川公民館で住民票の写しと印鑑登録証明書を受け取ることができます (即日発行)

## 俳句だより

### 一月雑詠

しだれ吟社

あら玉の溢れ出さうな瀬戸の海

越智哲眞

留守電に礼を言はれて春隣

越智暁美

甥姪もその子等も寄り初笑

越智小百合

メロデーのお知らせありて初炊ぎ

八木玲子

この里に十年住みし除夜の鐘

池内祥子

※初炊ぎ・・・初めて炊いたごはん

## 俳句ビギナーズ 一月句

テーマは【年末年始・新年】

初詣お参りよりもいちごあめ

シユウマイ

初詣世界の平和願います

バナナオレ

つきたてのおもちを食べて外遊び

さかな

おせちのねエビだけ食べたらおこられた

エビ大好きなのに...

初日の出輝くような一年に

ダイナソー

初詣家族といっしょに願い事

月山美美